

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年6月25日

【発行者名】 インヴィンシブル投資法人

【代表者の役職氏名】 執行役員 福田 直樹

【本店の所在の場所】 東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー

【事務連絡者氏名】 コンソナント・インベストメント・マネジメント株式会社
代表取締役社長 福田 直樹

【電話番号】 03-5411-2731

【届出の対象とした募集（売出）内国投資証券に係る投資法人の名称】 インヴィンシブル投資法人

【届出の対象とした募集（売出）内国投資証券の形態及び金額】 形態：投資証券
発行価額の総額：一般募集 117億円
売出価額の総額：オーバーアロットメントによる売出し 12億円
（注1）発行価額の総額は、平成27年6月18日（木）現在の株式会社東京証券取引所における終値を基準として算出した見込額です。
但し、今回の募集の方法は、引受人が発行価額にて買取引受けを行い、当該発行価額と異なる価額（発行価格）で一般募集を行うため、一般募集における発行価格の総額は上記の金額とは異なります。
（注2）売出価額の総額は、平成27年6月18日（木）現在の株式会社東京証券取引所における終値を基準として算出した見込額です。

安定操作に関する事項 1．今回の募集及び売出しに伴い、本投資法人の発行する上場投資口について、市場価格の動向に応じ必要があるときは、金融商品取引法施行令第20条第1項に規定する安定操作取引が行われる場合があります。
2．上記の場合に安定操作取引が行われる取引所金融商品市場を開設する金融商品取引所は、株式会社東京証券取引所です。

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成27年6月25日提出の有価証券届出書の記載内容のうち、ホテルマイステイズ名古屋栄のテナントに関する記載について訂正すべき事項がありましたので、当該箇所を訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第二部 参照情報

第2 参照書類の補充情報

5. 不動産等の取得

(2)取得予定資産取得後のポートフォリオの概要

主要テナントに関する情報

6. 投資リスク

(1)リスク要因

不動産に関するリスク

(ウ)ホテルに関するリスク

()テナントの集中に関するリスク

3【訂正箇所】

訂正箇所は___ 罫で示してあります。但し、「第二部 参照情報 第2 参照書類の補充情報 6 投資リスク」においては、参照有価証券報告書提出後、その内容について変更又は追加があった箇所につき___ 罫を示してあります。

第二部 参照情報

第2 参照書類の補完情報

5. 不動産等の取得

(2) 取得予定資産取得後のポートフォリオの概要

主要テナントに関する情報

< 訂正前 >

(前略)

テナント名	業種	物件 番号	物件名	賃貸面積 (㎡)	総賃貸面積に占める 当該テナントの 賃貸面積の比率 (%) (注)
株式会社マイ ステイズ・ホ テル・マネジ メント	ホテル 運営業	D1	ホテルマイステイズ神田	89,113.88	30.8
		D2	ホテルマイステイズ浅草		
		D3	ホテルマイステイズ京都四条		
		D4	マイステイズ新浦安コンファレンス センター		
		D5	ホテルマイステイズ舞浜		
		D7	ホテルマイステイズ名古屋栄		
		D8	ホテルマイステイズ堺筋本町		
		D9	ホテルマイステイズ横浜		
		D10	ホテルマイステイズ日暮里		
		D11	ホテルマイステイズ福岡天神南		
		D12	フレックスステイイン飯田橋		
		D13	ホテルマイステイズ上野稲荷町		
		D14	フレックスステイイン品川		
		D15	フレックスステイイン常盤台		
		D16	フレックスステイイン巣鴨		
		D17	ホテルマイステイズ大手前		
		D18	フレックスステイイン清澄白河		
		D19	フレックスステイイン中延P1		
		D20	フレックスステイイン中延P2		
		D23	フレックスステイイン白金		
		D24	ホテルマイステイズ羽田		
		D25	ホテルマイステイズ亀戸P1		
		D26	ホテルマイステイズ上野入谷口		
		D27	ホテルマイステイズ亀戸P2		
		D30	フレックスステイイン東十条		
		D31	ホテルマイステイズ宇都宮		
		D32	フレックスステイイン川崎貝塚		
		D34	フレックスステイイン川崎小川町		

(後略)

< 訂正後 >

(前略)

テナント名	業種	物件 番号	物件名	賃貸面積 (㎡)	総賃貸面積に占める 当該テナントの 賃貸面積の比率 (%) (注)
株式会社マイ ステイズ・ホ テル・マネジ メント	ホテル 運営業	D1	ホテルマイステイズ神田	89,113.88	30.8
		D2	ホテルマイステイズ浅草		
		D3	ホテルマイステイズ京都四条		
		D4	マイステイズ新浦安コンファレンス センター		
		D5	ホテルマイステイズ舞浜		
		D8	ホテルマイステイズ堺筋本町		
		D9	ホテルマイステイズ横浜		
		D10	ホテルマイステイズ日暮里		
		D11	ホテルマイステイズ福岡天神南		
		D12	フレックステイイン飯田橋		
		D13	ホテルマイステイズ上野稲荷町		
		D14	フレックステイイン品川		
		D15	フレックステイイン常盤台		
		D16	フレックステイイン巣鴨		
		D17	ホテルマイステイズ大手前		
		D18	フレックステイイン清澄白河		
		D19	フレックステイイン中延P1		
		D20	フレックステイイン中延P2		
		D23	フレックステイイン白金		
		D24	ホテルマイステイズ羽田		
		D25	ホテルマイステイズ亀戸P1		
D26	ホテルマイステイズ上野入谷口				
D27	ホテルマイステイズ亀戸P2				
D30	フレックステイイン東十条				
D31	ホテルマイステイズ宇都宮				
D32	フレックステイイン川崎貝塚				
D34	フレックステイイン川崎小川町				

(後略)

6. 投資リスク

(1) リスク要因

不動産に関するリスク

(ウ) ホテルに関するリスク

() テナントの集中に関するリスク

<訂正前>

本投資法人はその保有するホテルの用に供される不動産を1棟全体として1つのホテル賃借人に賃貸することが多く、取得予定資産取得後において保有するホテル物件34物件中28物件はいずれもMHMがシングルテナントとなっており、また、アパホテル横浜関内、ホテルネッツ函館、スーパーホテル新橋・烏森口及びコンフォートホテル富山駅前についてもいずれもシングルテナント物件となっています。このため、本投資法人は特定のホテル賃借人の支払能力や特定のホテル運営受託者の運営能力、これらのホテル賃借人あるいはホテル運営受託者の退去その他の事情により大きな影響を受けます。

(後略)

<訂正後>

本投資法人はその保有するホテルの用に供される不動産を1棟全体として1つのホテル賃借人に賃貸することが多く、取得予定資産取得後において保有するホテル物件34物件中27物件はいずれもMHMがシングルテナントとなっており、また、アパホテル横浜関内、ホテルネッツ函館、スーパーホテル新橋・烏森口及びコンフォートホテル富山駅前についてもいずれもシングルテナント物件となっています。さらに、ホテルマイステイズ名古屋栄については、1棟全体が1つのホテル賃借人に賃貸され、MHMにその運営が委託されています。このため、本投資法人は特定のホテル賃借人の支払能力や特定のホテル運営受託者の運営能力、これらのホテル賃借人あるいはホテル運営受託者の退去その他の事情により大きな影響を受けます。

(後略)